

10月の行事案内

- 10月2日(土) 9:30~15:30 きらら浜 わくわく宝探し(阿知須合同イベント)
- 10月2日(土) 18:00~20:00 鳴く虫観察会(定員30名) ※雨天中止
- 10月3日(日) 10:00~15:00 エネルギー自然観察inきらら(定員40名)
- 10月9日(土) 17:00~18:30 ショウドウツバメのめぐら入り観察会(定員40名) ※雨天時は10/16(土)に延期
- 10月10日(日) 10:00~12:00 ぶち楽しいバードウォッチング①
~秋の渡り②旅する小鳥とカモのエキゾース~(定員30名)
- 10月31日(日) 9:00~16:00 ふれあいまつり

※ 特別記載のない行事は、開始30分前から開始時間までに集合・受付を済ませてください。
 ※ 参加料は無料ですが、ビジターセンター入館料200円が必要です(18歳以下無料)。
 ※ 双眼鏡は公園で無料貸出しを行っています。

★★土曜・日曜・祝日のイベント案内★★

- ★バードウォッチング(土・日・祝)(11:00~12:00)
レンジャーと一緒に公園内を歩いて鳥などの生き物を探します。
(雨天・荒天時や行事と重なる場合は中止します)
- ★楽しい工作教室(土・日・祝)(14:00~15:00)(定員30名)
自然の素材などを使って色々な工作を作ります。
9月は「アマエビを作ろう」です。予約は8/25(水)開始です。
- ★こども あそびのひろば(土のみ)(15:00~16:00)(定員約15名)
4月から始まった新プログラムです!自然の中で楽しく遊ぼう!
9/4「セミさがし」 9/11「見てみよう!バッタ」
9/18「お外で生き物クイズ」 9/25「目玉シールあそび」
- ★楽しい紙芝居(日・祝)(15:00~15:30)
きらら浜の生きものが主人公の楽しいお話です。
- ★ビデオ上映(日・祝)(15:30~16:00)
公園内で観察できる鳥たちの様子や、四季折々の野鳥ビデオを上映します。

※イベントの詳細は、ホームページ・フェイスブックをご覧ください。

★お知らせコーナー★

- TV取材 KRY「さわやかモーニング」で放送します。今回の放送日は8月28日(水)の予定です。
- 新聞掲載 毎月第一土曜日にサンデー山口「野鳥手帖」で季節の野鳥について連載中です。

*** SHINKO きらら浜自然観察公園 NPO法人野鳥やまぐち ***

- 住所 〒754-1277 山口県山口市阿知須 509-53 ●TEL 0836-66-2030 ●FAX 0836-66-2031
- ホームページ <http://kirara-h.com/> ●フェイスブック <https://www.facebook.com/kirarahama>
- Eメール kirara-m@gaea.ocn.ne.jp ●休園日 毎週月曜日(休日の場合は翌日)・年末年始(12/28~1/4)
- 開園時間 午前9時~午後5時 ●ビジターセンター入館料 200円(18才以下無料。20名以上の団体は1名160円)

レンジャーからの挑戦状の答え: ①マツムシ ②スズムシ ③クツワムシ

SHINKO きらら浜自然観察公園だより

2021年 9月号 No.245

群れて飛んでいる ウスバキトンボ



きゅうげいちゅう 休憩中

9月の見どころは
ウスバキトンボ



お盆の頃から個体数が増えるので「盆トンボ」とも呼ばれています。園内でも飛び回っている姿をよく見かけますが、止まっている姿はなかなか見られません。日中はほとんど飛び回っており、夜になると木の枝や草にぶらさがって休みます。

ウスバキトンボは成虫になると、東南アジアなどから世代交代をしながら北海道の辺りまで北上していきます。しかし、ウスバキトンボの幼虫は寒さに弱いので、沖縄の一部でしか越冬することができません。なぜ北上していくのでしょうか…不思議なトンボです。

園内で群れて飛んでいるオレンジ色のトンボを見かけたら、観察してみてください。

9月の行事

ぶち楽しいバードウォッチング⑥

~秋の渡り①シギ探し~

9月12日(日) 10:00~12:00

秋に渡ってくるシギを観察します。シギの仲間はどれも似ているものが多いですが、じっくり観察して違いを学びましょう!



- ※ 19歳以上の方は入館料200円が必要です。
- ※ 申し込みは8月29日開始、定員30名です。

9月の行事は次のページにもあるよ

9月の行事案内

5日(日) 10:00~12:00
干潟の生き物観察会②
 ~砂の干潟と泥干潟~

園内の干潟に降りて、砂干潟と泥干潟にすんでいる生き物を比べてみます。
 申込みは8月22日(日)からです。

25日(土) 10:00~11:00
手話教室
 講師:松永清美さん

7月から始まった新行事です。毎月第4土曜日に開催します。現在メンバー募集中!
 初心者にも分かりやすく教えてくれます。

・「楽しい俳句教室」、「子どもレンジャークラブ【チャレンジクラス】【わくわくクラス】」は、会員制のため、会員以外の参加はできません。

※各行事は、今後の状況により変更する場合があります。その際は、HP等でお知らせいたします。詳細等は当園にお問い合わせください。

※ 特別記載のない行事は、開始30分前から開始時間までに集合・受付を済ませてください。
 ※ 参加料は無料ですが、ピジターセンター入館料 200円が必要です(18歳以下無料)。
 ※ 双眼鏡は公園で無料貸出しを行っています。

どんな行事だった?

夏休み子ども早朝観察会

7月24日(土)に、公園ボランティア「葦の会」主催の観察会を開催しました。前半は公園の環境や園内に生息する生き物の説明を聞きながら観察し、後半は園外で昆虫採集をしました。ただ観察するだけでなく、実物を捕獲することで、昆虫の素早さや体のつくりなどをじっくり観察することができ、生き物に関心を持ってもらえたと思います。



夏の天体観察教室

7月31日(土)に開催した夏の天体観察教室では、宇部天文同好会との共催イベントで、夜空の星を観察し、宇宙の神秘さを体験してもらった行事です。当日は曇天でしたが、後半には晴れ間が多くなり、金星や土星、夏の大三角形、国際宇宙ステーションなどが観察できました。「夜空を見て感動した」という方もおり、楽しんでもらいました。



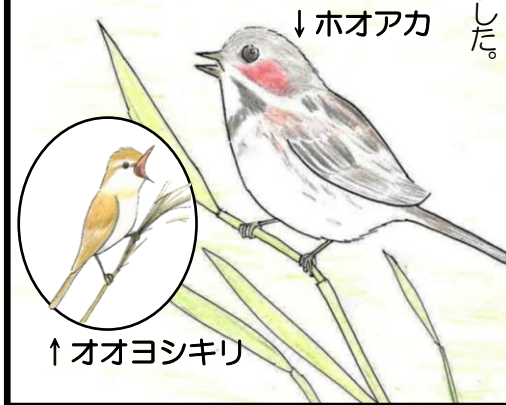
レンジャーからの挑戦状!

公園の生き物についてのクイズです。正解すれば、キミもレンジャーになれるかも。さあ、わかるかな?

1. 次の声で鳴いている虫は誰でしょう? それぞれの虫の名前を当ててね。
 ① チンチロリン ② リーンリーン ③ ガチャガチャガチャガチャ...

こたえはウラにあるよ

レンジャー絵日記



ホオアカは主に草原で子育てをする鳥で、園内の草原や草地で子育てをするものもありますが、今年は春からあまり見られていませんでした。別の場所の子育てしていたのが、ひと段落して園内に移動してきたので、うか。ホオアカは盛んに子育てをするオオヨシキリは、八月になると子育てを終えて、静かになる。今日は、オオアカのさえずりが一番元気に聞きました。

八月五日(日) 晴

きらら浜の自然情報



9月になるとクサギの実が見られます。名前は葉をちぎったときの独特なおいからつけられていますが、実は青色で光沢があり、赤色のがくがついているのできれいな見た目をしています。ヒヨドリなどの野鳥のエサになり、実の中にある種が吐き出されることで遠くに運ばれ、その場所で芽を出すことができます。園内では堤防沿いの樹林帯に多く生えているので、どのような野鳥が食べに来るのか注目してみましょう。

秋になると、南へ渡る途中のシギの仲間が干潟や汽水池の岸辺で見られるようになります。写真の砂浜のように見える場所は汽水池の角にあり、「ふしの干潟いきもの募金」の取り組みによって、2020年に岸辺から海砂を入れ、アサリなど砂の干潟を好む生き物が暮らせるようにつくった場所です。現在カニや貝などが多く見られ、これらを好むシギの仲間がエサを探す様子も見られるので観察してみてください。



きらら浜の野鳥図鑑113

ホオジロ 全長17センチ

一年中見られる留鳥で、草地や明るい林で見られます。普段の鳴き声は「チチッ」という声で、子育ての時期にオスがメスへのアピールや縄張りを守るために出す鳴き声(さえずり)は、「一筆啓上 仕り候」「札幌ラーメンみそラーメン」などと人間の言葉に言い換えられて親しまれています。

